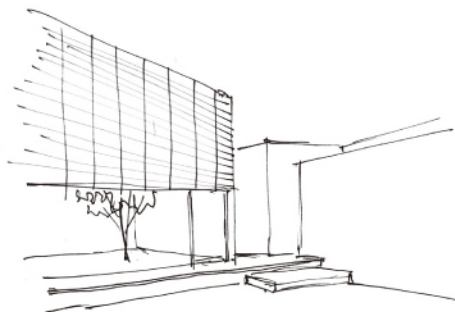




Scene_7

「気配」を デザインする。

間取りというと、個室やLDKなどの
部屋の並べ方を考えることだと思っている人が多いでしょう。
私が考える間取りは、人間同士の「間」の取り方、
気配をデザインすることだと思っています。
たとえば、部屋の配置によって家族間の関係性が変わってきます。
また、玄関をどこに置くのか、どんな窓を設けるかによって、
近隣とのつながりも変わってきます。
日本人には、西洋人のように会話を通してではなく、
お互いの気配を感じることでコミュニケーションする文化があります。
互いの気配を感じながらも、個々の時間がもてる距離感を、
いかに生み出すことができるか？
そんなことを考えながら、さまざまな住宅を設計してきました。



二階建てであっても、吹き抜け空間
で一階と二階の隔たりをなくすと、
家族がどこにいても、お互いの「気
配」を感じられるようになります。

